

## 土砂災害特別警戒区域と土砂災害警戒区域とは？

土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域は、土砂災害から住んでいる皆さんを守るため、長野県が指定しています。各区域は防災マップ・市HPで確認できます。

### 土砂災害特別警戒区域

急傾斜地の崩壊や土石流が発生した場合に、建築物損壊の危険があり、住民の生命または身体に危害が生ずるおそれがある区域です。一定の開発行為の制限、建築物の構造規制などが行われます。

### 土砂災害警戒区域

急傾斜地の崩壊や土石流、地すべりが発生した場合に、住民の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

## 災害危険住宅の住宅移転費用を補助します

土砂災害特別警戒区域内にお住まいの人が、安全な場所に住宅移転をする際に、費用の一部を補助します。

次のすべての要件に該当する住宅（災害危険住宅）

- ▷土砂災害特別警戒区域に指定前から存する住宅
- ▷生活の本拠となっている住宅

### 補助メニュー

#### ①住宅の除却

災害危険住宅の除却費、動産移転費、跡地整備費、仮住居費、その他移転に伴う諸経費

#### ②住宅の移転・土地の取得

※①とあわせて実施する場合に対象となります。

災害危険住宅に代わる住宅の建設または購入（土地の取得を含む）の資金を金融機関から借り入れた際の利子相当額（利率に限度あり）

### 補助金額（上限）

- ①80万2000円
- ②住宅の移転319万円、土地の取得96万円

申 9月30日（金）までに建築住宅課へご相談ください。

問 建築住宅課 71・2245 ID 68437

## スムーズな避難のためにマイ・タイムラインをつくらう！

マイ・タイムラインとは、一人一人の家族構成や生活状況に合わせて、「いつ」「誰が」「何をするのか」をあらかじめ整理した自分だけの防災行動計画です。災害が起きる前に作成しておくことでスムーズな防災行動につながります。

マイ・タイムライン記入用紙は市HP ID 68374 から入手できます。

### わが家の行動計画

いつ 誰が 何をします？


**レベル1 事前準備**  
(例) テレビやインターネットで天気予報を確認  
(例) 家族全員の今後の予定や居場所を確認

**レベル2 情報収集**  
(例) テレビのデータ放送や長野県河川砂防情報ステーションで雨量や河川の水位を確認

**レベル3 避難準備**  
(例) 家族に高齢者がいる場合や危険な区域に住んでいる場合は速やかに避難を開始する

**レベル4 避難するタイミングや注意点**  
(例) 避難を開始する(どこへ・経路・誰と・持ち物)  
(例) 離れている家族や知人に避難することを連絡する

**レベル5 避難できなかった時**  
(例) 万が一逃げ遅れたときにどうするか



---

**①自宅の災害リスク**  浸水想定区域(洪水) → 想定浸水: 3~5m  
 土砂災害警戒区域 →  特別警戒区域(土石流)  警戒区域(土石流)  警戒区域(地滑り)

指定区域に該当しない → 在宅避難が可能ですが、想定外もあり得ることに留意しましょう。

**②避難する場所** ①●●公民館(移動手段:徒歩 移動時間:15分)  
 ②▲▲小学校(移動手段:徒歩 移動時間:15分)

**③避難するタイミング** 警戒レベル4 避難指示

**④防災気象・避難情報等の収集先**  
 防災行政無線  安曇野市メール配信サービス  緊急速報メール  
 気象庁ホームページ  テレビ  安曇野市公式ツイッター  
 長野県河川砂防情報ステーション  
 安曇野市防災行政無線・テレホンサービス(710120・27・1313)

## 非常持ち出し品チェックリスト

避難所などで過ごすために必要なものを非常持ち出し品として準備しておきましょう。

- 飲料水 (500mlのペットボトル3本程度)
- 非常食 (缶詰・ビスケット・アルファ米など)
- 防災ヘルメット・防災ずきん
- 衣類・下着
- レインウェア
- 紐のない運動靴
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 予備電池・携帯充電器
- マッチ・ろうそく
- 救急用品



- 使い捨てカイロ
- ブランケット
- 軍手
- 洗面道具・歯ブラシ
- タオル
- ペン・ノート
- 感染症対策に！—**
- マスク  体温計
- 手指消毒用アルコール
- 石けん・ハンドソープ
- ウェットティッシュ

### 乳幼児がいる家庭なら

- 粉ミルク・離乳食
- 哺乳瓶
- 紙おむつ・おしり拭きなど

### 女性なら

- 生理用品
- 防犯ブザー など

### 高齢者なら

- 老眼鏡
- 入れ歯・洗浄剤
- 持病の薬 など

# 警戒レベル4で迷わず避難!

## 早めに情報を入手 安全に避難

問 危機管理課 71・2119



警戒レベル	気象庁等の情報	取るべき行動
1	早期注意情報	災害への心構えを高める
2	大雨注意報 洪水注意報	自らの避難行動を確認 防災等で自宅等の災害リスクを再確認し 避難情報の把握手段を再確認する。
3	大雨警報 ※ 洪水警報	高齢者等避難 避難に時間のかかる高齢者や障がいのある人は危険な場所から自主的に避難する。
4	土砂災害 警戒情報	緊急安全確保 危険な場所から全員避難する。
 <b>警戒レベル4までに必ず避難!</b>		
5	大雨 特別警報	緊急安全確保 すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。今の場所より安全な場所へ直ちに移動。

※夜間～翌日早朝に大雨警報（土砂災害）に切り替える可能性が高い注意報は警戒レベル3に相当します。

**水害は事前情報を確認できる**  
台風などによる水害は、予測ができない地震とは違い、気象や河川の情報などから洪水や土砂災害の危険性を事前に知ることができ、適切な避難ができれば自身や家族の身を守ることができます。

**警戒レベルは5段階**  
市が発令する避難情報と気象庁が発表する防災気象情報は、左図

の5段階の警戒レベルで表されます。いざというときのため、それぞれのレベルに応じた避難行動を確認してください。

警戒レベルは、土砂災害警戒区域などの警戒区域にいる人に対して地域ごとに発令します。水害が予想される場合は、テレビやインターネット、防災無線などで最新の情報を入手し、警戒レベルに合わせた避難行動ができるように準備しましょう。

## さまざまなツールで情報入手を!

市メール配信サービス、市HP、市公式twitter、テレビ(データ放送)、緊急速報サービス、各種河川情報サイト、防災行政無線、防災ラジオ(あづみ野エフエム)など

### メール配信サービス登録方法

右記2次元コード(login@azumino.mailio.jp)に空メールを送信して登録してください。火災・気象・地震などの防災情報をメールで受信できます。

### 防災行政無線・テレホンサービス

0120・27・1313 防災行政無線で放送した内容を電話で確認できます

メール配信登録▶



## Interview

### 雨の降り方に注意して早めの行動を ~ R3.8.14の豪雨での活動から~

私たち第8分団は、昨年8月14日の豪雨で内水氾濫などの災害対応に当たりました。

当日は、午前9時20分に消防団に事前準備の連絡があり、11時30分から地域の見回りを行いました。雨が降り続くにつれて、犀川に流れ込む多くの河川の内水氾濫や民家の敷地への雨水流入などの被害が発生し、ポンプでの排水や土のうを積むなどの作業を翌日の午後4時ごろまで行いました。団員と協力して雨の中で長時間活動しなければならなかったため無事に終えられた時はホッとしました。

特に最近では、過去にない雨の降り方をするので、今住んでいる場所が安全とは言いきれないと感じています。大雨の際は、迅速に情報を入手しやすい現代の利点を活かし、気象や河川の最新情報をインターネットでこまめに確認するようにしています。



市消防団第8分団  
分団長 宮下 拓郎さん